

マルチング工(シート)の手順書



内 容	留 意 事 項
作業内容の確認 作業人員の確認 保護具の点検 使用機械、資材、工具の点検	指示書の内容確認 安全ミーティング日報による 作業別安全チェックシートの活用。
施工箇所に埋設ケーブルが有るか、無いか、図面にて確認し有る場合は、 施工前に試掘を行う。この時、関係部署の立ち会いを受けること。	埋設管を傷つけない様に、人力にて掘削を行い、関係 部署の立ち会いを受ける。
施工箇所の下地処理として草刈りを行う場合は、別紙草刈り手順書に 従い施工を行う。本線及び被害の出るカ所で施工するときは飛散対策として ネット等で防護は実施する。(トリマー作業可) 浮石等施工に支障のあるものは取り除く。極端な不陸は整形を行う。 スコップ等を扱う際は無理にこじたり力任せに振り回さないこと。(飛石注意)	有資格者による機械作業を行う。 飛散防止対策の実施(ネット・トリマー使用等)
接着剤で施工を行う箇所は清掃を入念に行う。 シート展開時は風向き等に注意し一度に大きく広げずに展開する。 シート切断時(カッター等使用時)は耐切創手袋を使用し切創を防止する。 押えピンを展開ヶ所の近い方から遠い方に向けて所定のピッチで打っていく。 打つ際は手をたたくことが無いよう手元、周囲に注意する。 ピン頭の保護テープを張っていく際は台紙が風邪で飛散しないよう注意する。	事前清掃の確認 風向き注意 飛散対策の徹底 耐切創手袋使用
使用した道具、機材、余った材料等は、トラックに積み込み、最後に 竹ぼうきなどで清掃する。	使用した道具等は、現場に忘れ物が無いように 確認する。

注意事項

機械作業は、有資格者が必ず行う。
 車輛の誘導を確実に進行。
 作業に合った保護具を使用する。
 耐切創手袋の使用
 立ち入り防止柵内に立ち入る際は既設門扉の使用または開口部を設けるか適切な昇降設備を使用する。
 移動前に積載物の落下防止対策を実施し、複数人で確認する。
 車両を後退させる際は誘導員と打合せ実施後移動する。